

(8) 子ども未来局

事務事業名 青少年事業		予算額	76,441
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/青少年育成課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/4目 青少年費	予算書P. 109	要求 96,576
<事業の目的・内容> 青少年の健全育成・非行防止を目的とした事業を実施するとともに、地域の関係団体などと連携し、非行のない社会環境を創るため意識啓発活動を実施します。また、困難を抱える若者に対し、社会的自立を支援する若者自立支援ルーム事業を実施します。		財政局長	76,441
		市長	76,441
		査定区分	C
		前年度予算額	95,802
		増減	△ 19,361
査定の考え方	事業実施時期等事業内容を精査しました。		
事務事業名 青少年活動施設運営事業		予算額	7,733
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/青少年育成課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/4目 青少年費	予算書P. 109	要求 7,733
<事業の目的・内容> 青少年の健全育成及び青少年関係団体活動の充実を図るため、団体活動拠点の管理・運営を行います。		財政局長	7,733
		市長	7,733
		査定区分	A
		前年度予算額	7,230
		増減	503
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 青少年関係団体指導育成事業		予算額	20,392
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/青少年育成課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/4目 青少年費	予算書P. 111	要求 20,392
<事業の目的・内容> 青少年活動の指導者やリーダーの養成を図り、地域の青少年健全育成活動を活性化させるため、青少年の健全育成に関わる団体を支援します。		財政局長	20,392
		市長	20,392
		査定区分	A
		前年度予算額	22,492
		増減	△ 2,100
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 児童福祉執行管理事業（子育て支援政策課）		予算額	99,403
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/1目 児童福祉総務費	予算書P. 117	要求 114,230
<事業の目的・内容> 児童福祉業務全般の効率的な運営を図り、適切な執行管理を行うとともに、児童系業務システムの管理運用を行います。 また、児童福祉専門分科会及び児童養護審査部会、並びに児童虐待検証専門分科会を開催します。		財政局長	100,256
		市長	100,256
		査定区分	B
		前年度予算額	95,949
		増減	3,454
査定の考え方	事業実施時期等事業内容を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 児童福祉執行管理事業（子ども総合センター開設準備室）		予算額	340
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援政策課子ども総合センター開設準備室	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/1目 児童福祉総務費 予算書P. 117	要求	758
<事業の目的・内容> 児童福祉業務の効率的な運営を図り、適切な執行管理を行います。		財政局長	340
		市長	340
		査定区分	D
		前年度予算額	340
		増減	0
査定の考え方	事業手法、実施時期等事業内容を精査しました。		
事務事業名 児童福祉執行管理事業（幼児政策課）		予算額	340
局/部/課	子ども未来局/幼児未来部/幼児政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/1目 児童福祉総務費 予算書P. 117	要求	340
<事業の目的・内容> 児童福祉業務全般の効率的な運営を図り、適切な執行管理を行います。		財政局長	340
		市長	340
		査定区分	A
		前年度予算額	344
		増減	△ 4
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 児童福祉執行管理事業（のびのび安心子育て課）		予算額	258
局/部/課	子ども未来局/幼児未来部/のびのび安心子育て課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/1目 児童福祉総務費 予算書P. 117	要求	258
<事業の目的・内容> 児童福祉業務全般の効率的な運営を図り、適切な執行管理を行います。		財政局長	258
		市長	258
		査定区分	A
		前年度予算額	263
		増減	△ 5
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 児童福祉執行管理事業（保育課）		予算額	45,802
局/部/課	子ども未来局/幼児未来部/保育課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/1目 児童福祉総務費 予算書P. 117	要求	63,175
<事業の目的・内容> 保育業務における効率的な運営を図り、適切な執行管理を行います。		財政局長	46,654
		市長	46,654
		査定区分	C
		前年度予算額	49,243
		増減	△ 3,441
査定の考え方	事業手法、実施時期等事業内容を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 児童相談所運営事業		予算額	17,658
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/児童相談所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/1目 児童福祉総務費	予算書P. 117	要求 17,658
<事業の目的・内容> 児童相談所は、児童に関する様々な問題について、相談に応じ、児童が抱える問題あるいは真のニーズ、置かれた環境等を的確に捉え、個々の児童や家庭に効果的な支援を行うことによって、児童の福祉の向上を図るとともにその権利を保護します。		財政局長	17,658
		市長	17,658
		査定区分	A
		前年度予算額	17,626
		増減	32
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 児童相談等特別事業		予算額	31,114
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/児童相談所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/1目 児童福祉総務費	予算書P. 117	要求 31,114
<事業の目的・内容> 児童や家庭を取り巻く環境の変化により児童虐待を始め、少年非行、ひきこもり等、複雑、深刻化する児童問題に適切に対応するため、児童相談所等特別事業(カウンセリング強化事業、24時間・365日体制強化事業、ひきこもり等児童福祉対策事業等)を実施します。		財政局長	31,114
		市長	31,114
		査定区分	A
		前年度予算額	29,322
		増減	1,792
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 里親支援機関事業		予算額	6,873
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/児童相談所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/1目 児童福祉総務費	予算書P. 117	要求 6,873
<事業の目的・内容> 里親制度は、保護者のない児童又は保護者に監護させることが不適当と認められる児童の養育を里親に委託する制度です。この制度の委託推進と、里親及び里親希望者に対する研修の実施、養育里親及びさいたま市里親会への補助を行います。		財政局長	6,873
		市長	6,873
		査定区分	A
		前年度予算額	6,582
		増減	291
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 子育て支援推進事業		予算額	223,361
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/2目 児童福祉費	予算書P. 117	要求 228,953
<事業の目的・内容> 社会全体で子どもを育てていく意識や子どもの社会参画意識を醸成し、また、親の子育ての負担感、不安感等を緩和し、子どもの健やかな育ちを促進するために、各種子育て支援事業を実施します。		財政局長	224,135
		市長	224,135
		査定区分	B
		前年度予算額	217,548
		増減	5,813
査定の考え方	事業手法等事業内容を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 助産施設入所委託事業		予算額	1,350
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/2目 児童福祉費	予算書P. 117	要求 1,350
<事業の目的・内容> 保健上必要があるにもかかわらず、経済的理由で入院助産を受けられない妊産婦を支援します。		財政局長	1,350
		市長	1,350
		査定区分	A
		前年度予算額	1,350
		増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 ひとり親家庭等福祉事業		予算額	83,838
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/2目 児童福祉費	予算書P. 117	要求 93,226
<事業の目的・内容> ひとり親家庭等の生活基盤の一層の安定を図るため、母子及び父子並びに寡婦福祉法等に基づき、各種支援を行います。		財政局長	83,825
		市長	83,838
		査定区分	B
		前年度予算額	86,142
		増減	△ 2,304
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 家庭児童相談事業		予算額	23,116
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/2目 児童福祉費	予算書P. 117	要求 23,116
<事業の目的・内容> 一般家庭における児童の諸問題について、市民からの相談に応じ、指導等を行います。		財政局長	23,116
		市長	23,116
		査定区分	A
		前年度予算額	19,234
		増減	3,882
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 児童手当給付事業		予算額	20,416,221
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/2目 児童福祉費	予算書P. 119	要求 20,596,662
<事業の目的・内容> 次代の社会を担う児童の健やかな育ちを支援するため、中学校修了前の児童を養育している者に児童手当を支給します。		財政局長	20,416,221
		市長	20,416,221
		査定区分	B
		前年度予算額	20,620,290
		増減	△ 204,069
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 児童扶養手当事務事業		予算額	3,483,561
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/2目 児童福祉費	予算書P. 119	要求 3,515,175
<事業の目的・内容> 父又は母と生計を同じくしていない児童が育成される家庭の生活の安定と自立の促進に寄与するため、児童扶養手当を支給します。		財政局長	3,422,098
		市長	3,483,561
		査定区分	B
		前年度予算額	3,438,573
		増減	44,988
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 ファミリー・サポート・センター運営事業		予算額	31,279
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/2目 児童福祉費	予算書P. 119	要求 31,279
<事業の目的・内容> 働く親たちが仕事と育児を両立できる環境を整備するとともに、会員相互の援助活動による地域の子育て支援の推進を図ります。		財政局長	31,279
		市長	31,279
		査定区分	A
		前年度予算額	31,860
		増減	△ 581
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 児童虐待防止対策事業		予算額	26,566
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/2目 児童福祉費	予算書P. 119	要求 26,566
<事業の目的・内容> 児童虐待の発生予防から早期発見・早期対応、保護・支援、家族の再統合までの切れ目ない総合的な支援を実施するとともに、子どもの権利に関する普及啓発を行います。		財政局長	26,566
		市長	26,566
		査定区分	A
		前年度予算額	26,708
		増減	△ 142
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 放課後児童健全育成事業		予算額	2,345,794
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/青少年育成課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/2目 児童福祉費	予算書P. 119	要求 2,382,453
<事業の目的・内容> 就労等により保護者が昼間家庭にいない児童に対して、公設・民設の放課後児童クラブにおいて放課後児童支援員の下、遊びや生活の場を提供することで、放課後等における児童の健全育成を図るとともに、保護者の仕事と子育ての両立を支援します。		財政局長	2,302,085
		市長	2,346,255
		査定区分	B
		前年度予算額	2,176,989
		増減	168,805
査定の考え方	事業実施時期、箇所等事業内容を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 特別支援学校放課後児童対策事業		予算額	1,433
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/青少年育成課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/2目 児童福祉費	予算書P. 119	要求 1,433
<事業の目的・内容> 県内の特別支援学校等に通学する障害のある児童の、放課後等における集団生活と健全育成の場である特別支援学校放課後児童クラブに対し、人件費等の運営費を助成します。		財政局長	1,433
		市長	1,433
		査定区分	A
		前年度予算額	3,531
		増減	△ 2,098
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 児童福祉施設入所措置等事業		予算額	1,486,076
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/児童相談所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/2目 児童福祉費	予算書P. 119	要求 1,551,569
<事業の目的・内容> 児童養護施設等の入所措置若しくは一時保護委託した場合、又は、里親に委託措置した場合に、措置委託後の養育費につき、児童福祉法第45条の最低基準を維持するために要する入所児童処遇費、職員処遇費及び施設の維持管理費を支弁します。		財政局長	1,486,076
		市長	1,486,076
		査定区分	B
		前年度予算額	1,476,731
		増減	9,345
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 児童自立支援総合対策事業		予算額	31,898
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/児童相談所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/2目 児童福祉費	予算書P. 119	要求 31,898
<事業の目的・内容> 施設の特徴、特徴を生かした運営を実現させるとともに、職員の保有する資格(教員、心理等)を活用したきめ細やかな児童処遇を実施し、施設の専門性を高めるとともに処遇の高度化を図り、家庭環境や家族の状況変化により、多様化している児童の処遇や施設機能を高め、児童の自立を支援します。		財政局長	31,898
		市長	31,898
		査定区分	A
		前年度予算額	31,448
		増減	450
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計繰出金		予算額	5,104
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/2目 児童福祉費	予算書P. 119	要求 5,104
<事業の目的・内容> 母子父子寡婦福祉資金の貸付事業の実施に必要な財源を確保するため、母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計への繰出しを行います。		財政局長	5,104
		市長	5,104
		査定区分	A
		前年度予算額	13,138
		増減	△ 8,034
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 (仮称) さいたま市子ども総合センター整備事業		予算額	1,829,060
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援政策課子ども総合センター開設準備室	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/3目 児童福祉施設費 予算書P. 119	要求	1,822,308
<事業の目的・内容> 子ども・家庭を取り巻く課題に総合的に取り組み、子ども・家庭、地域の子育て機能を総合的に支援する、さいたま市らしさを生かした中核施設を整備します。		財政局長	1,822,084
		市長	1,822,084
		査定区分	B
		前年度予算額	190,355
		増減	1,638,705
査定の考え方	事業手法等事業内容を精査しました。		
事務事業名 母子生活支援施設管理運営事業		予算額	55,034
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/3目 児童福祉施設費 予算書P. 119	要求	55,534
<事業の目的・内容> 配偶者のない女子とその監護すべき児童を入所させて保護する施設である母子生活支援施設の管理運営を行います。		財政局長	55,534
		市長	55,534
		査定区分	A
		前年度予算額	52,958
		増減	2,076
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 児童養護施設等管理運営事業		予算額	252,203
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/3目 児童福祉施設費 予算書P. 119	要求	252,203
<事業の目的・内容> 保護者がいない・養育能力がない等の家庭環境上の問題を抱える18歳未満の児童を保護・養育し、家庭復帰、社会的自立を支援する児童養護施設の管理運営を行います。		財政局長	252,203
		市長	252,203
		査定区分	A
		前年度予算額	309,143
		増減	△ 56,940
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 児童センター管理運営事業		予算額	564,935
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/青少年育成課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/3目 児童福祉施設費 予算書P. 119	要求	564,935
<事業の目的・内容> 児童が健全な遊びを通して、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とした児童センターの管理運営を行います。		財政局長	564,935
		市長	564,935
		査定区分	A
		前年度予算額	540,268
		増減	24,667
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 児童センター整備事業		予算額	306
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/青少年育成課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/3目 児童福祉施設費 予算書P. 119	要求	306
<事業の目的・内容> 行政区に最低1館の設置を目標に、利用者の利便性や行政区の面積、児童数などに配慮し、児童センターを整備します。		財政局長	306
		市長	306
		査定区分	A
		前年度予算額	8,553
		増減	△ 8,247
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 放課後児童健全育成施設整備事業		予算額	138,950
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/青少年育成課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/3目 児童福祉施設費 予算書P. 119	要求	142,981
<事業の目的・内容> 民設放課後児童クラブの新設、移転、分離を促進することにより、待機児童の解消及び育成支援の環境改善を図るとともに、既存公共施設及び学校施設を活用した施設整備を行います。		財政局長	138,350
		市長	138,950
		査定区分	B
		前年度予算額	22,726
		増減	116,224
査定の考え方	事業手法、箇所等事業内容を精査しました。		
事務事業名 一時保護所管理運営事業		予算額	51,010
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/児童相談所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/3目 児童福祉施設費 予算書P. 119	要求	51,881
<事業の目的・内容> 棄児・家出児童などで宿所が無い場合や虐待・放任などの理由により児童を家庭から一時的に引き離す必要があるときなど、緊急に保護を必要とする児童の一時的な保護を行います。		財政局長	51,010
		市長	51,010
		査定区分	B
		前年度予算額	49,739
		増減	1,271
査定の考え方	事業実施箇所等事業内容を精査しました。		
事務事業名 特定教育・保育施設等整備事業（幼児政策課）		予算額	38,124
局/部/課	子ども未来局/幼児未来部/幼児政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/3目 児童福祉施設費 予算書P. 119	要求	52,006
<事業の目的・内容> 保育を希望する方や保育所等を利用できなかった方に、ニーズに合った保育サービスや認可・認可外保育施設の情報を提供し、実際の利用につなげることで、保育所等の利用待機児童の解消を図ります。また、保育士資格の取得支援を行うことで、保育所等の保育環境向上や保育士不足解消につなげます。		財政局長	29,124
		市長	38,124
		査定区分	C
		前年度予算額	28,172
		増減	9,952
査定の考え方	事業手法等事業内容を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 特定教育・保育施設等整備事業（のびのび安心子育て課）		予算額	3,414,945
局/部/課	子ども未来局/幼児未来部/のびのび安心子育て課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/3目 児童福祉施設費 予算書P. 119	要求	3,576,221
<事業の目的・内容> 保育を希望される方が1人でも多く保育施設を利用できるよう、施設整備を積極的に進め、保育所等利用待機児童の解消を図ります。		財政局長	3,414,945
		市長	3,414,945
		査定区分	B
		前年度予算額	2,454,731
		増減	960,214
査定の考え方	事業手法、実施時期等事業内容を精査しました。		
事務事業名 幼稚園就園奨励事業		予算額	2,874,774
局/部/課	子ども未来局/幼児未来部/幼児政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/3目 児童福祉施設費 予算書P. 119	要求	2,968,143
<事業の目的・内容> 幼児の幼稚園への就園を奨励するため、各種助成制度を通じて保護者の教育費負担を軽減する等、子育て世代を支援します。		財政局長	2,875,236
		市長	2,875,236
		査定区分	B
		前年度予算額	2,844,606
		増減	30,168
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 私立幼稚園等助成事業		予算額	326,524
局/部/課	子ども未来局/幼児未来部/幼児政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/3目 児童福祉施設費 予算書P. 119	要求	339,701
<事業の目的・内容> 私立幼稚園等が実施する各種事業等に対する支援を通じて、教育条件の維持及び向上並びに子育て支援の充実を図ります。		財政局長	326,524
		市長	326,524
		査定区分	B
		前年度予算額	318,976
		増減	7,548
査定の考え方	事業手法等事業内容を精査しました。		
事務事業名 幼児教育推進事業		予算額	1,411
局/部/課	子ども未来局/幼児未来部/幼児政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/3目 児童福祉施設費 予算書P. 119	要求	1,411
<事業の目的・内容> 幼児の健やかな育成を図るため、「さいたま市幼児教育のあり方検討会議」からの提言を踏まえ、より良い幼児教育に資する各種事業を実施します。		財政局長	1,411
		市長	1,411
		査定区分	A
		前年度予算額	1,001
		増減	410
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 公立保育所管理運営事業		予算額	3,661,294
局/部/課	子ども未来局/幼児未来部/保育課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/3目 児童福祉施設費 予算書P. 119	要求	3,740,893
<事業の目的・内容> 児童福祉法第24条及び子ども・子育て支援法第19条に基づき、保育を必要とする児童の保育を実施するとともに、公立保育所の安心・安全な環境を維持し、適切な管理運営を行います。		財政局長	3,554,016
		市長	3,661,294
		査定区分	B
		前年度予算額	3,537,535
査定の考え方 既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		増減	123,759
事務事業名 特定教育・保育施設等運営事業		予算額	16,230,926
局/部/課	子ども未来局/幼児未来部/保育課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/3目 児童福祉施設費 予算書P. 119	要求	16,795,365
<事業の目的・内容> 特定教育・保育施設(私立認可保育所、認定こども園、私立幼稚園)及び特定地域型保育事業(小規模保育等)の安定した運営及び入所児童の処遇向上を図るため、保育の実施に係る経費の給付及び多様な保育ニーズに対応した各種補助事業に係る経費の助成を行います。		財政局長	16,230,050
		市長	16,230,926
		査定区分	B
		前年度予算額	11,705,048
査定の考え方 既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		増減	4,525,878
事務事業名 認可外保育施設運営事業		予算額	2,144,140
局/部/課	子ども未来局/幼児未来部/保育課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/3目 児童福祉施設費 予算書P. 119	要求	2,450,203
<事業の目的・内容> 待機児童解消を目的に、市が定める基準を満たす認可外保育施設として認定したナーサリールーム、家庭保育室及び地域型事業所内保育施設に対し、安定した施設運営を支援するため、保育の実施に係る経費等の支給を行います。		財政局長	2,144,140
		市長	2,144,140
		査定区分	B
		前年度予算額	2,254,618
査定の考え方 既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		増減	△ 110,478
事務事業名 のびのびプラザ大宮管理運営事業		予算額	67,388
局/部/課	子ども未来局/幼児未来部/保育課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/3目 児童福祉施設費 予算書P. 119	要求	66,068
<事業の目的・内容> 保育・子育て支援を主な目的とした複合施設「のびのびプラザ大宮」の管理業務を行います。		財政局長	66,068
		市長	66,068
		査定区分	A
		前年度予算額	61,392
査定の考え方 所管局の要求どおり計上しました。		増減	5,996

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 障害児総合療育施設維持管理事業		予算額	100,865
局/部/課	子ども未来局/総合療育センターひまわり学園/総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/4目 障害児総合療育施設費 予算書P. 121	要求	102,254
<事業の目的・内容> ひまわり学園の円滑かつ効果的な管理運営を図り、利用者に対する安全と快適性を確保するための施設維持管理を行います。		財政局長	100,865
		市長	100,865
		査定区分	B
		前年度予算額	84,602
		増減	16,263
査定の考え方	事業実施箇所等事業内容を精査しました。		
事務事業名 診療検査事業		予算額	76,369
局/部/課	子ども未来局/総合療育センターひまわり学園/総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/4目 障害児総合療育施設費 予算書P. 121	要求	76,369
<事業の目的・内容> 成長や発達に心配のある乳幼児・児童に対する早期診断・早期治療を実施するため、ひまわり学園内に設置している診療所の運営を行います。		財政局長	76,369
		市長	76,369
		査定区分	A
		前年度予算額	69,408
		増減	6,961
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 外来療育事業		予算額	5,602
局/部/課	子ども未来局/総合療育センターひまわり学園/総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/4目 障害児総合療育施設費 予算書P. 121	要求	7,542
<事業の目的・内容> 成長や発達に心配のある乳幼児・児童が地域生活を円滑に送ることができるように、早期療育を実施するとともに、家族や保育所・幼稚園等関係機関への支援を行います。		財政局長	5,602
		市長	5,602
		査定区分	C
		前年度予算額	5,626
		増減	△ 24
査定の考え方	事業実施時期等事業内容を精査しました。		
事務事業名 児童発達支援センター運営事業		予算額	51,893
局/部/課	子ども未来局/総合療育センターひまわり学園/総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/4目 障害児総合療育施設費 予算書P. 121	要求	52,787
<事業の目的・内容> 児童発達支援センターに通う児童の状態に合わせて、生活指導、保育指導、保護者支援等を行います。 また、保育所等への訪問支援や障害児相談支援を実施します。		財政局長	51,893
		市長	51,893
		査定区分	B
		前年度予算額	45,129
		増減	6,764
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 発達障害児支援事業		予算額	19,133
局/部/課	子ども未来局/総合療育センターひまわり学園/総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/4目 障害児総合療育施設費 予算書P. 121	要求	18,790
<事業の目的・内容> 発達障害のある幼児及び児童が地域生活を円滑に送れるようにするため、発達障害児の診断・検査、発達支援等を実施し、有効的な支援体制、支援方法等を関係者に普及します。		財政局長	18,790
		市長	19,133
		査定区分	A
		前年度予算額	19,606
		増減	△ 473
査定の考え方	所管局の要求どおり計上するとともに、臨時職員の賃金に係る経費を追加計上することとしました。		
事務事業名 療育センター維持管理事業		予算額	34,662
局/部/課	子ども未来局/総合療育センターひまわり学園/療育センターさくら草	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/4目 障害児総合療育施設費 予算書P. 121	要求	34,662
<事業の目的・内容> 療育センターさくら草の円滑かつ効果的な管理運営を図り、利用者に対する安全と快適性を確保するための施設維持管理を行います。		財政局長	34,662
		市長	34,662
		査定区分	A
		前年度予算額	40,094
		増減	△ 5,432
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 療育センター診療所運営事業		予算額	35,392
局/部/課	子ども未来局/総合療育センターひまわり学園/療育センターさくら草	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/4目 障害児総合療育施設費 予算書P. 121	要求	40,561
<事業の目的・内容> 成長や発達に心配のある乳幼児・児童に対する早期診断・早期治療を実施するため、療育センターさくら草内に設置している診療所の運営を行います。		財政局長	35,392
		市長	35,392
		査定区分	B
		前年度予算額	32,222
		増減	3,170
査定の考え方	事業手法等事業内容を精査しました。		
事務事業名 療育センター外来・地域療育事業		予算額	7,737
局/部/課	子ども未来局/総合療育センターひまわり学園/療育センターさくら草	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/4目 障害児総合療育施設費 予算書P. 121	要求	7,737
<事業の目的・内容> 成長や発達に心配のある乳幼児・児童が円滑に地域生活を送ることができるように、早期療育の実施と家族支援や保育所・幼稚園等への地域支援を行います。		財政局長	7,737
		市長	7,737
		査定区分	A
		前年度予算額	7,318
		増減	419
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 療育センター児童発達支援センター運営事業		予算額	183,714
局/部/課	子ども未来局/総合療育センターひまわり学園/療育センターさくら草	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/4目 障害児総合療育施設費 予算書P. 121	要求	183,714
<事業の目的・内容> 児童発達支援センターに通う児童の状態に合わせて、生活指導、保育指導、保護者支援等を行います。 また、保育所等への訪問支援や障害児相談支援を実施します。		財政局長	183,714
		市長	183,714
		査定区分	A
		前年度予算額	173,713
		増減	10,001
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(特別会計)

(単位：千円)

会計名		母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計		予算額	67,000
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援政策課	予算書P.	353	〔要求と査定経過〕	
<事業の目的・内容> 経済的に厳しい状況にある母子家庭及び父子家庭並びに寡婦家庭の経済的自立と生活意欲の助長を図るため、各種資金の貸付を行います。				要求	67,000
				財政局長	67,000
				市長	67,000
				査定区分	A
				前年度予算額	75,000
				増減	△ 8,000
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。